

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 筒井 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和7年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。（熱中症等の予防の観点から、20mシャトルランについては、5月中旬から6月上旬に実施しています。）

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思えます。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

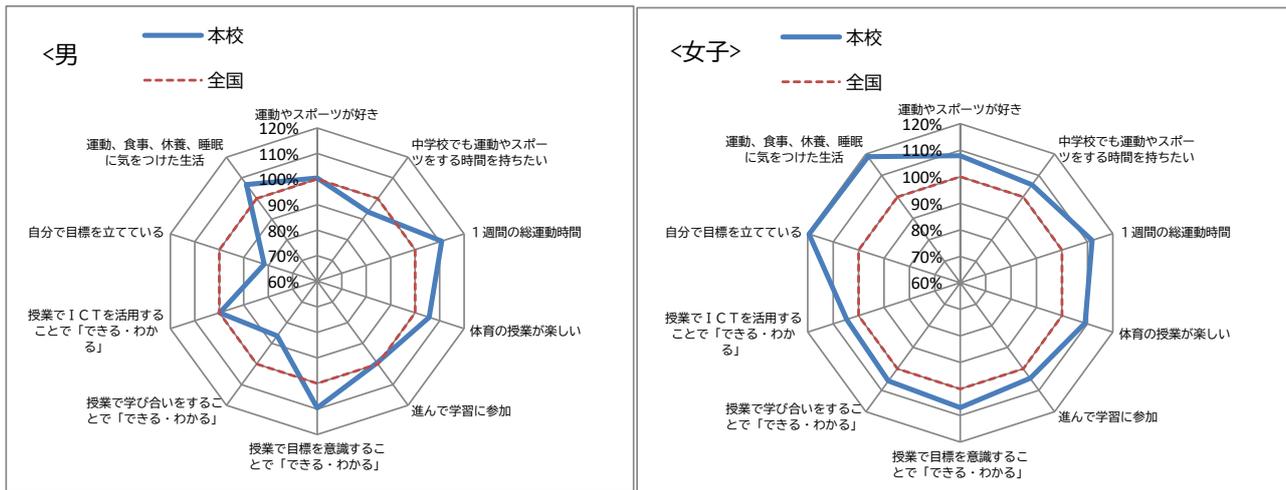
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
本市	16.16	19.89	34.46	41.16	50.80	9.47	152.45	22.02	54.09
本校全国平均以上の種目	○	○	○	○	○	○	○	○	○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
本市	15.73	18.70	38.63	39.23	39.35	9.75	144.11	13.51	54.98
本校全国平均以上の種目	○	○	○	○	○	○	○		○

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問調査結果の概要

質問調査レーダーチャート



質問調査の結果分析

○男女ともに1週間の総運動時間が全国平均を上回っていることから学校での運動習慣の取組が成果をあげていると考えられる。

●全国平均を下回っているのは、「自分で目標を立てている」「授業で学び合いをすることでできる・わかる」の項目である。これらの課題を解決するため自己の目標設定の課題には、ふり返り時に次時の目標設定をしたり、年度当初に昨年の体力テストの結果から自身の目標設定をしたりすることが必要である。また学び合いの対話の質の低さについて、ICTで撮った動画を手本と比較して分析する段階までいかず、話し合いの場を設けることができていないと考えられる。

今後は、練習前の動画を比較し、自分で立てた目標がどう変化したかをふり返る時間を設けたり、「○○さんの、△△(部位)が××(状態)だったよ。」という定型文や、「手」「目線」などのポイントを提示しておいたりすることが求められる。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

- 令和7年度は、女子においてソフトボール投げに課題があるため、以下の活動を通して投球フォームの習得することを予定している。
 - ・体力アップ講座での投球フォームの確認する。
 - ・紙でつぼう振り(肘を上げ・腕を振り切るといった感覚をつかむために神鉄砲を持って「パン!」と音が鳴るように振る)
 - ・壁当てチャレンジ(運動場の壁画に向かって一定のラインから、ボールをなげる)を予定している。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

○月に1度給食の献立で、カレーの日は全員昼休みに外へ出て遊ぶ取組を継続する。縄跳び週間では、異学年が交流する縦割り活動とも関連付けて、大縄集会などの取組を継続する。また体力向上として冬の時期にはのびっこタイムという5分間走を全校で実施するなど全校をあげて運動習慣の定着に努める。